II 調査客体内クロス集計

II - 1 教職員

Ⅱ-1-1 「どのような大人になってほしいか」×「『キャリア教育』へ期待するもの」

教職員に聞いた『どのような大人になってほしいか』と『「キャリア教育」へ期待するもの』の両回答の関係をみると、《「人を思いやる心をもっている」×「希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成」》が 40.8%、《「困難を乗り越えることができる」×「希望や目標をもって生きる意欲や態度の形成」》が 34.8%、《「人を思いやる心をもっている」×「社会の一員としての自覚と責任の形成」》が 34.5%となっている。(表 $\Pi-1$ 参照)

表 II-1 「どのような大人になってほしいか」×「『キャリア教育』へ期待するもの」

				[*	テャリア教育』	へ期待する:	もの		
		やニートの	進学や就職 など卒業学 年に偏った 指導の改善		望ましい職 業観や勤労 観の確立		意義の理解 と主体的な	将来設計の 立案と社会 的自立への 準備	その他
	個性豊かである	2. 0%	1. 1%	6. 3%	2. 1%	4. 6%	2. 5%	2. 6%	0. 1%
	向上心をもって自己を高 めている	5. 4%	3. 6%	23. 1%	11. 2%	18. 5%	12. 6%	9. 8%	0. 2%
	創造性や独創性に富む	1. 3%	0. 8%	4. 3%	2. 4%	2. 5%	2. 5%	2. 4%	0. 2%
ٹے	困難を乗り越えることが できる	8. 2%	5. 6%	34. 8%	15. 5%	30. 2%	16. 2%	16. 2%	0. 3%
のよ	健康なからだや体力を備 えている	3. 7%	2. 5%	17. 0%	7. 1%	14. 7%	6. 5%	8. 3%	0. 2%
うな士	社会のルールやマナーを 守る	7. 7%	4. 6%	31.5%	14. 7%	29. 5%	13. 7%	14. 6%	0. 5%
大人に	専門的な知識や技能が身 についている	0. 7%	0. 3%	1. 6%	1. 0%	1. 6%	0.8%	1. 2%	0.0%
になっ	正義感や責任感がある	3. 4%	2. 2%	13. 8%	6. 8%	12. 7%	6. 2%	5. 5%	0. 1%
7	よりよい人間関係が築ける	6. 0%	3. 7%	28. 5%	13. 3%	24. 1%	13. 8%	13. 4%	0. 4%
し	人を思いやる心をもって いる	8. 3%	5. 2%	40. 8%	17. 9%	34. 5%	19. 3%	17. 7%	0. 5%
か	リーダーシップをとれる	0. 6%	0. 5%	1. 2%	0. 7%	1.8%	1.3%	0. 9%	0.0%
	国際社会で活躍できる	0. 6%	0. 2%	2. 3%	1. 3%	2. 2%	1.3%	1.4%	0.0%
	社会や公共の福祉に進ん で貢献する	1. 4%	0. 9%	5. 4%	2. 9%	4. 7%	3. 5%	3. 4%	0. 1%
	その他	0. 2%	0. 2%	0. 6%	0. 1%	0. 3%	0. 3%	0. 3%	0.0%

Ⅱ-1-2 「日々の業務で感じていること」×「教育課題の解決に向けた望ましい研修のあり方」

教職員に聞いた『日々の業務で感じていること』と『教育課題の解決に向けた望ましい研修のあり方』の両回答の関係をみると、《「教材研究等、授業の準備に費やす時間がとれなくなった(そう思う)」×「学校が抱える共通の課題に応じた校内研修」》が 39.0%、《「教員間の仕事の分担や業務量に差がある(そう思う)」×「学校が抱える共通の課題に応じた校内研修」》が 32.4%、《「特別な支援を必要とする児童・生徒の実態が多様になり、対応に苦慮している(どちらかというとそう思う)」×「学校が抱える共通の課題に応じた校内研修」》が 30.8%となっている。(表 Π -2 参照)

表 II-2 「日々の業務で感じていること」×「教育課題の解決に向けた望ましい研修のあり方」

		Γ		数	音課題の解決し	こ向けた望まし		方	
			学校が抱え	学校外で開	地域の学校	職場や自宅	夜間に開催	休日に開催	その他
			る共通の課		が抱える課	でパソコン	される研修	される研修	
		- 1	題に応じた 校内研修	座や実習な どの研修	題に対して 近隣の学校	やインター ネットを活			
			1X P 3 WI 119	وا الا رن ح	が合同で行	用して取り			
					う研修	組む研修			
		1	12. 2%	8. 3%	6. 3%	1.8%	0. 2%	0. 5%	0.6%
	児童・生徒を理解する 児童・生徒を理解する	2	24. 3%	16.8%	12. 4%	3.8%	0.8%	1.0%	0.4%
	ことが、これまで以上	3	17. 4%	11. 8%	9. 7%	3. 3%	0. 6%	1.0%	0.9%
	に難しくなった	4	9.3%	7. 4%	5. 8%	2. 2%	0. 4%	0. 4%	0.6%
		5	10. 8%	6. 7%	5. 4%	2. 2%	0. 3%	0.6%	0.8%
		6	1.9%	1.4%	1. 2%	0. 6%	0. 2%	0.1%	0. 1%
		1	39.0%	26. 1%	19.0%	7. 6%	1. 1%	1. 9%	2. 1%
	教材研究等、授業の準	2	24. 5%	16.5%	14. 4%	3.8%	0.8%	1.0%	0. 5%
	備に費やす時間がとれ	3	6.5%	4. 7%	4.0%	1. 1%	0.4%	0.3%	0.5%
	なくなった	4	2. 8%	2.4%	1. 5%	0. 7%	0.1%	0. 2%	0. 1%
		5	2.3%	1. 9%	1. 2%	0.6%	0. 1%	0. 2%	0. 1%
		6	1.0%	0.8%	0.6%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
			29. 7%	19. 2%	14.6%	4. 8%	0.8%	1.3%	1.3%
	特別な支援を必要とす	3	30. 8% 7. 5%	20. 9% 6. 3%	16. 5% 4. 5%	5. 7% 1. 7%	0. 8% 0. 6%	1. 4% 0. 4%	1. 2%
	る児童・生徒の実態が 多様になり、対応に苦	4	4.0%	3. 2%	2.8%	0.8%	0. 0%	0.4%	0. 3% 0. 2%
日	慮している	5	2. 9%	1. 7%	1. 7%	0. 5%	0.1%	0. 1%	0. 2%
Þ		6	1.1%	1.0%	0.6%	0.3%	0.1%	0. 1%	0. 2%
の業		1	18. 3%	12.0%	9.6%	3.6%	0. 5%	0. 8%	0. 9%
務	児童・生徒の問題行動	2	27. 1%	18.0%	15. 1%	4. 9%	0.8%	1. 3%	1.0%
で	に、どこまで対応すべ	3	13. 8%	10. 4%	7. 2%	2. 6%	0.6%	0. 8%	0. 6%
感じ	きか迷うことが多く	4	9.7%	6. 8%	5.0%	1.8%	0.1%	0.3%	0.4%
て	なった	5	6.0%	4.4%	3. 1%	0.8%	0.4%	0. 5%	0.4%
い		6	0.9%	0. 7%	0.6%	0. 2%	0.0%	0.0%	0. 1%
るこ		1	10. 0%	7. 1%	4. 5%	1. 7%	0. 2%	0. 5%	0.8%
	家庭訪問や外部連携会	2	18. 3%	10. 4%	9. 5%	3. 6%	0. 5%	0.8%	0.8%
	議、見回りなどへの対	3	21. 7%	16. 4%	11. 9%	4. 1%	0.8%	1. 1%	0. 7%
	応で、学校を離れる回 数が増えた	4	10. 8%	6. 9%	6. 7%	1. 7%	0.4%	0.4%	0. 3%
	-B/C/C	5	13. 2%	9.8%	6.9%	2. 3%	0.6%	0.8%	0.5%
		6	1.9%	1.8%	1.1%	0.6%	0.1%	0.1%	0.1%
		2	32. 4% 27. 2%	22. 4% 18. 8%	18. 7% 13. 0%	7. 8% 4. 3%	1. 2% 0. 9%	2. 1% 0. 7%	2. 1% 0. 8%
	数号間の仕事の八担以	3	11.0%	7. 5%	6.3%	1. 3%	0. 3%	0. 7%	0. 8%
	教員間の仕事の分担や 業務量に差がある	4	2. 7%	1. 7%	1.5%	0. 2%	0.3%	0. 6%	0. 0%
		5	1. 7%	1.0%	0. 9%	0. 2%	0. 1%	0.1%	0.0%
		6	0.9%		0.3%		0. 1%		
		1	9.4%		5. 3%		0. 2%		
		2	16.5%		8. 7%		0. 7%		
	人間関係での悩みごと	3	21. 1%		11. 4%	3. 4%	0.8%		0. 8%
	が増えた	4	10. 5%		5. 9%		0.3%		
		5	17. 9%		9. 2%		0.5%		
		6	0.6%						

※日々の業務で感じていること

Ⅱ-1-3 「めざす教員像」×「教育課題の解決に向けた望ましい研修のあり方」

教職員に聞いた『めざす教員像』と『教育課題の解決に向けた望ましい研修のあり方』の両回答の関係をみると、《「わかりやすい授業をする」×「学校が抱える共通の課題に応じた校内研修」》が 58.0%、《「児童・生徒をよく理解し、適切に対処・指導ができる」×「学校が抱える共通の課題に応じた校内研修」》が 44.7%、《「わかりやすい授業をする」×「学校外で開催される講座や実習などの研修」》が 39.1%であった。(表 $\Pi-3$ 参照)

表 II-3 「めざす教員像」×「教育課題の解決に向けた望ましい研修のあり方」

			教育	果題の解決に	向けた望ま	しい研修のあ	り方	
			催される講 座や実習な どの研修	が抱える課 題に対して 近隣の学校 が合同で行	でパソコン やインター ネットを活		休日に開催 される研修	その他
	わかりやすい授業をする	58. 0%	39. 1%	30. 6%	9. 9%	1. 7%	2. 8%	2. 3%
	児童・生徒に基本的な生活 習慣や態度を身につけさせ る	7. 8%	5. 7%	4. 1%	1.6%	0. 4%	0. 3%	0. 2%
	児童・生徒に社会のルール やマナーを身につけさせる	15. 8%	10.6%	8.9%	3.4%	0. 7%	0. 7%	0. 6%
	児童・生徒をよく理解し、 適切に対処・指導ができる	44. 7%	30. 5%	23.3%	7.0%	1. 2%	2. 0%	2. 0%
めざ	児童・生徒のやる気を引き 出し、意欲を高められる	36.6%	25.8%	20.0%	6.1%	1. 2%	1.8%	1.7%
す	学級担任として、クラスを まとめることができる	14. 9%	9. 1%	6.8%	2.6%	0.5%	0. 7%	0. 4%
	児童・生徒一人ひとりに応 じた進路指導ができる	3. 5%	3. 1%	1.9%	1.2%	0. 1%	0. 2%	0. 2%
	保護者の相談に丁寧に応じる	7. 1%	4. 7%	4. 3%	1.5%	0. 2%	0. 4%	0.3%
	信頼され、尊敬される人格 をもっている	24. 0%	16. 9%	14. 1%	4.6%	1.0%	1. 0%	0. 9%
	時代の変化に対応した指導 を実践する	12. 8%	9. 6%	6. 8%	3. 2%	0. 6%	0. 8%	0. 8%
	その他	0. 5%	0. 4%	0. 1%	0. 2%	0.0%	0. 0%	0. 3%

Ⅱ-1-4 「めざす教員像」×「研修の際に重視すること」

教職員に聞いた『めざす教員像』と『研修の際に重視すること』の両回答の関係をみると、《「わかりやすい授業をする」×「研修の成果を職場の教職実践に生かせる研修であること」》が 39.1%、《「児童・生徒をよく理解し、適切に対処・指導ができる」×「研修の成果を職場の教職実践に生かせる研修であること」》が 32.1%、《「児童・生徒のやる気を引き出し、意欲を高められる」×「研修の成果を職場の教職実践に生かせる研修であること」》が 25.6%であった。(表 Π -4 参照)

表 II-4 「めざす教員像」×「研修の際に重視すること」

					研修の際に重	 重視すること			
			意識をもつ 人と一緒に 解決の方途	い教職員か ら直接指 を受ける を 修であるこ	務の都合に 合わせて、 研修機会を	形態の中か ら、必要に	の課題に対 する共通認 識をもてる	研修の成果 を 職 は は は び の の の の の の の の の の の の の の の の	その他
	わかりやすい授業をする	15. 7%	24. 9%	20. 5%	13. 2%	22. 5%	9.6%	39. 1%	0. 7%
	児童・生徒に基本的な生活習 慣や態度を身につけさせる	2. 0%	3.8%	2. 6%	2. 2%	3. 6%	1.0%	5. 2%	0. 1%
	児童・生徒に社会のルールや マナーを身につけさせる	4. 0%	7. 2%	5. 9%	4. 2%	6. 8%	2. 3%	10. 3%	0. 2%
	児童・生徒をよく理解し、適 切に対処・指導ができる	10. 3%	19.8%	13. 6%	10. 2%	17. 5%	8. 2%	32. 1%	0. 3%
めざ	児童・生徒のやる気を引き出 し、意欲を高められる	9. 6%	16.4%	12. 6%	8. 4%	14. 4%	6. 7%	25. 6%	0.6%
す教	学級担任として、クラスをま	2. 9%	5.4%	6. 2%	3. 5%	6. 2%	2. 2%	8.9%	0. 2%
員像	児童・生徒一人ひとりに応じ た進路指導ができる	0.8%	1. 9%	1. 2%	1.4%	2. 2%	0. 6%	2. 4%	0.0%
	保護者の相談に丁寧に応じる	2. 3%	3.1%	2. 6%	1. 7%	2. 8%	1. 7%	4. 6%	0. 1%
	信頼され、尊敬される人格を もっている	6. 5%	11.3%	9. 1%	6. 3%	8. 8%	4. 4%	16. 6%	0. 4%
	時代の変化に対応した指導を 実践する	5. 2%	5. 5%	4. 3%	3. 6%	5. 5%	2. 0%	9. 1%	0. 3%
	その他	0. 4%	0.3%	0. 1%	0. 3%	0. 2%	0.0%	0.4%	0.0%

Ⅱ-1-5 「教員に必要な資質」×「教育課題の解決に向けた望ましい研修のあり方」

教職員に聞いた『教員に必要な資質』と『教育課題の解決に向けた望ましい研修のあり方』の両回答の関係をみると、《「子どもをよく理解し、個々の教育的ニーズを踏まえて対応できる力」×「学校が抱える共通の課題に応じた校内研修」》が 46.6%、《「同僚とチームで対応し、地域や社会と連携できる力」×「学校が抱える共通の課題に応じた校内研修」》が 34.5%、《「子どもをよく理解し、個々の教育的ニーズを踏まえて対応できる力」×「学校外で開催される講座や実習などの研修」》が 30.6%であった。(表 Π - 5 参照)

表 II-5 「教員に必要な資質」×「教育課題の解決に向けた望ましい研修のあり方」

			教育	課題の解決に	向けた望ま	しい研修のあ	らり方	
			催される講 座や実習な	が抱える課 題に対して 近隣の学校 が合同で行	でパソコン やインター ネットを活	夜間に開催される研修		その他
	同僚とチームで対応し、地域 や社会と連携できるカ	34. 5%	22. 8%	19. 8%	6. 0%	1.2%	1.4%	1.3%
教	教職生活全体を通じて自主的 に学び続けるカ	14. 7%	11.5%	8.0%	2. 9%	0.8%	1. 2%	0. 9%
員に必	子どもをよく理解し、個々の 教育的ニーズを踏まえて対応 できるカ	46. 6%	30. 6%	25. 2%	8. 1%	1.4%	2. 1%	1.8%
要な資	学習指導や生徒指導等の教育 課題に対応できるカ	19.0%	13. 0%	10. 1%	3.5%	0.6%	0.9%	0. 9%
質	思考力等を育むために子ども 同士が学び合うなどの授業を デザインする実践的指導力	19. 5%	13. 0%	10. 1%	4. 0%	0.5%	0.8%	0. 7%
	よりよい授業をめざして授業 研究を行う探究力	15. 7%	11. 5%	7. 2%	2. 7%	0. 6%	0. 9%	1.0%

Ⅱ-1-6 「教員に必要な資質」×「研修の際に重視すること」

教職員に聞いた『教員に必要な資質』と『研修の際に重視すること』の両回答の関係をみると、《「子どもをよく理解し、個々の教育的ニーズを踏まえて対応できる力」×「研修の成果を職場の教職実践に生かせる研修であること」》が 31.4%、《「同僚とチームで対応し、地域や社会と連携できる力」×「研修の成果を職場の教職実践に生かせる研修であること」》が 23.8%、《「子どもをよく理解し、個々の教育的ニーズを踏まえて対応できる力」×「共通の課題意識をもつ人と一緒に解決の方途を協議し、探究する研修であること」》が 20.7%であった。(表 Π -6 参照)

表 II-6 「教員に必要な資質」×「研修の際に重視すること」

				码	T修の際に重	重視するこ.	٢		
		全内的的みて深修こ国の・なに理めでとや先先取つ解るあく場違進組いを研る	題意識を もつ緒に解 決の方途	指高員接受修こ力教ら導るあの職直を研る	所業合せ修選る属務にて機択ことで機択ことでは、会でと	修形態の 中から、	職域に共を研る場の対通も修こや課す認てでとい題る識るあ	研果の践せでとの職職生研るの職職生研るの成場実か修こ	その他
	同僚とチームで対応し、地 域や社会と連携できるカ	8. 1%	15. 3%	10. 5%	8. 7%	14. 7%	6. 5%	23. 8%	0. 5%
教	教職生活全体を通じて自主 的に学び続けるカ	4. 9%	7. 1%	6. 4%	3.8%	6. 4%	2. 2%	9. 7%	0.4%
11	子どもをよく理解し、個々の教育的ニーズを踏まえて対応できるカ	11.1%	20. 7%	15. 3%	11.4%	18. 6%	8. 3%	31.4%	0. 4%
要な資	る力 学習指導や生徒指導等の教育課題に対応できる力	5. 7%	8. 2%	5. 9%	5. 1%	7. 6%	3. 0%	12. 9%	0. 1%
質	思考力等を育むために子ども同士が学び合うなどの授業をデザインする実践的指導力	5. 9%	8. 8%	6. 6%	3. 8%	7. 3%	2. 6%	14. 1%	0. 2%
	よりよい授業をめざして授 業研究を行う探究力	3. 8%	6. 4%	7. 1%	3. 7%	5. 8%	2. 7%	10. 3%	0. 2%

Ⅱ-1-7 「諸課題の解決の方策と学校のあり方」×「日々の業務で感じていること」

教職員に聞いた『諸課題の解決の方策と学校のあり方』と『日々の業務で感じていること』の両回答の関係をみると、《「授業の質の向上や問題行動への対応などには、個人の力だけでなく学校全体でも取り組む(そう思う)」×「教材研究等、授業の準備に費やす時間がとれなくなった(そう思う)」》が 35.7%、《「授業の質の向上や問題行動への対応などには、個人の力だけでなく学校全体でも取り組む(そう思う)」×「教員間の仕事の分担や業務量に差がある(そう思う)」》が 31.9%、《「授業の質の向上や問題行動への対応などには、個人の力だけでなく学校全体でも取り組む(そう思う)」×「特別な支援を必要とする児童・生徒の実態が多様になり、対応に苦慮している(そう思う)」》が 27.6%であった。(表 II-7~10 参照)

表 II-7 「諸課題の解決の方策と学校のあり方」×「日々の業務で感じていること」①

						日々	の業務で恩	感じている	こと				
		児童・生	主徒を理	解するこ	とが、					業の準備	に費やす	す時間が	とれな
		難しくだ		,		_ ,		くなった		-14 1 1010			_ , , ,
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	1	0. 9%	0. 8%	0. 7%	0. 3%	0. 7%	0. 2%	2. 2%	0. 7%	0. 3%	0. 2%	0. 3%	0.0%
	タ学校が競い会っ ²		3. 9%	3. 3%	1. 7%	1. 4%	0.6%	5. 0%	3. 7%	1.5%	1. 1%	0. 7%	0.3%
	一十次が成い日)		, , ,	6. 5%	2. 9%	2. 3%		/ •			, , ,	0. 7%	
	C 1100 C X 11	1. 0 /0	7. 4%	,,,			0. 5%	11.0%	8. 1%	2. 8%			0. 4%
	特色ある教育活動・ 4 学校づくりを進める -	,0	7. 2%	4. 6%	3.0%	2. 8%	0. 4%	9.4%	7. 7%	1. 7%	0. 9%	0. 7%	0.3%
	<u> </u>	0.070		7. 6%	5. 5%	6. 4%	1.0%			2. 7%	1.0%	1. 1%	0. 2%
	6	0.0/0	0. 4%	0. 1%	0.0%	0. 2%	0. 1%	0. 9%	0. 2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
	1	3. 1%	3. 2%	3.0%	1.5%	3. 1%	0. 2%	7. 9%	3.9%	1.0%	0.5%	0. 7%	0.0%
	学校(校長)に予算 2	4.6%	11.4%	7. 2%	4.5%	3.9%	0.9%	15.9%	10.7%	2.8%	1.8%	0.8%	0.6%
	や人事などの面で裁	3.5%	8.4%	6.9%	3.1%	2. 4%	0.9%	12. 2%	8. 4%	2. 7%	0.9%	0.8%	0. 2%
	量を与え、現場の実	1.6%	3. 9%	2. 8%	2. 1%	1. 7%	0.4%	6.0%	4. 2%	1. 2%	0.4%	0.4%	0.3%
	態に応じた独自の学 📑 校づくりを進める		2. 8%	2. 6%	1. 9%	2. 4%	0. 2%	6. 5%	3. 6%	1. 2%	0. 2%	0. 7%	0.0%
	大フくりと進める _	/-		0. 4%	0. 4%	0. 4%	0. 3%	1. 2%	0. 7%	0. 2%	0.1%	0.0%	0. 2%
	1	0. 1/0		8.8%	6. 7%	7. 9%	1. 5%		, , ,	3.8%	2. 2%	2. 2%	
	教員一人ひとりが自 2	7.0/0											0.6%
	らの指導力を自覚 3			11. 4%	5. 5%	4. 9%	1. 3%	23. 3%	15. 9%	4.0%	1.4%	1.0%	0.6%
	1. それぞれの能力	/v	2. 1%	2. 4%	0.8%	0.8%	0. 1%	3.9%	2. 1%	1.0%	0. 2%	0. 2%	0.0%
	に応じた向上に努め 4	O. 1/0	0. 4%	0. 2%	0. 3%	0. 1%	0.0%	0. 9%	0.3%	0.1%	0. 1%	0.0%	0.0%
	S 5	V/V	0. 2%	0.0%	0.0%	0. 1%	0.0%	0.3%	0. 1%	0. 1%	0.0%	0.0%	0.0%
	6	0 ,0		0. 0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
=*	_1	0.0/0	8. 9%	8. 5%	5. 3%	5. 8%	1. 1%	22. 1%	8. 5%	1. 9%	1. 5%	1. 4%	0.3%
諸課	教員の仕事が均分 2	0.070		8.6%	4. 7%	4. 5%	1. 2%	17. 1%	14.0%	4. 1%	1. 5%	0.9%	0.4%
題	化・平準化できるよ 3	2. 7%	6. 4%	5.0%	2. 2%	2. 1%	0.5%	7. 9%	6.9%	2.6%	0.5%	0.8%	0.4%
の解	う、校内の組織や業 4	0.8%	1.1%	0.4%	0.8%	0.6%	0.0%	1.6%	1.3%	0.4%	0.3%	0. 2%	0.0%
決	務内容を見直す	0.3%	0. 2%	0.3%	0.3%	0.5%	0.0%	0. 7%	0.6%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%
の方	6	0.1%	0.0%	0. 1%	0.0%	0. 2%	0. 2%	0. 3%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0. 2%
策	1	11.1%	20. 2%	14. 6%	9. 2%	10. 2%	2. 0%		20. 1%	5. 3%	2. 7%	2. 6%	0. 9%
と学	授業の質の向上や問 2		, , ,	6. 6%	3. 8%	3. 1%	0. 7%			3. 1%	1.0%	0.6%	0.4%
校	題行動への対応など 3	U. U/U	1. 2%	1. 4%	0. 2%	0. 4%	0.1%	1.8%	1. 3%	0.4%	0.0%	0.1%	0.1%
のあ	には、個人の力だけ 📙	V. 1/0		0. 2%	0. 1%	0. 1%	0.0%	0.3%	0. 1%	0. 1%	0.1%	0.0%	0.0%
IJ	じなく子校主体でも -		0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0.0%	0. 1%	0.0%	0. 1%	0. 0%	0.0%	0.0%
方	取り組む	0.0,0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0. 1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1	0.0,0											
		7. 0/0	8. 1%	6. 1%	4. 1%	5. 2%	1.0%	15. 2%	9.0%	2. 2%	1. 2%	1. 3%	0. 5%
	地域との連携・協力 2	,	/ •	11. 3%	7. 0%	5. 9%	1. 3%			5. 1%	2. 1%	1. 2%	0. 5%
	を一層深め、地域の 3	,0	4. 5%	4. 6%	1. 2%	1. 8%	0. 4%	8.0%	4. 6%	1.6%	0.3%	0. 7%	0. 2%
	教育力を生かした学 4	0.0/0	1.0%	0. 5%	0. 7%	0.6%	0. 1%	1. 8%	1.0%	0. 1%	0. 4%	0.1%	0.0%
	校づくりを進める	0.070	0. 2%	0. 3%	0. 3%	0. 3%	0.0%	1. 1%	0. 2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	6	0.070	0.0%	0. 1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
	1	2. 9%	3. 2%	2. 9%	2.0%	3. 1%	0.6%	8. 7%	3.4%	0.9%	0. 7%	0. 7%	0.3%
	NPOや企業などと	5. 2%	11.3%	8.8%	5. 8%	4. 6%	1.0%	17.4%	12.6%	3.5%	1.6%	1. 2%	0.4%
	の連携・協力を進る。	5. 1%	11.8%	8. 2%	3.8%	3.6%	0. 7%	15. 5%	11.5%	3.6%	1.0%	1. 2%	0.3%
	め、県民の力を生か した学校づくりを進	0.8%	2. 0%	1. 5%	1. 1%	1. 3%	0. 2%	3.6%	2. 1%	0.6%	0.5%	0.1%	0.0%
	める 5	1.0%		0.8%		0. 9%	0. 2%			0.4%	0.0%	0.1%	0.1%
	6,0			0. 6%	0. 2%	0. 4%	0. 2%			0. 1%	0.0%	0.0%	0. 2%
	1	0. 1/0		2. 6%	1. 7%	2. 7%	0. 6%	6. 9%		1.0%	0. 7%	0.8%	0. 2%
	学校が児童・生徒の 2			6. 7%	4. 3%	3. 9%	1. 2%		11. 0%	2. 7%	1.5%	1. 1%	0. 5%
	教育機能だけでなる。	0.070	10. 3%	8.6%	4. 1%	3. 3%			10.0%	3.6%	0. 9%	0. 7%	0. 3%
	く、地域の教育の拠 ├						0.3%						
	点としての役割も担	/•		2. 4%	1. 9%	1. 9%	0.3%	5. 9%	4. 5%	0.8%	0.4%	0.5%	0.0%
	う存在となる	, ,		2. 0%	1. 4%	1. 8%	0.3%	6.0%		0.6%	0.3%	0.3%	0. 2%
	[6	0.3%	0. 8%	0. 7%	0. 2%	0. 3%	0. 2%	1.4%	0. 7%	0.3%	0.0%	0.0%	0.1%

※諸課題の解決の方策と学校のあり方/日々の業務で感じていること

表 II-8 「諸課題の解決の方策と学校のあり方」×「日々の業務で感じていること」②

						- 114 74	* 10 1					
							感じている					
		特別な支援を必			主徒の実	態が多			題行動に		まで対応	すべき
		様になり、対応	に苦慮し	ている			か迷うこ	ことが多	くなった			
		1 2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
		1 1.3% 1.1%	0. 5%	0.1%	0.4%	0. 2%	1. 1%	1.1%	0.5%	0.5%	0.5%	0.0%
	各学校が競い合っ	2 3. 2% 5. 1%	2. 1%	0.8%	0. 7%	0.3%	1. 7%	5.3%	2.5%	1.7%	0.9%	0. 2%
	て、これまで以上に	3 8, 1% 10, 8%	2. 9%	1.0%	0.6%	0.4%	5. 3%	8. 2%	5. 8%	2.4%	1.5%	0.4%
	特色ある教育活動・	4 7.0% 8.5%	2. 8%	1. 7%	0. 5%	0. 2%	4. 3%	7. 8%	3. 9%	3.5%	1. 2%	0. 2%
	334.14 - 3 / / 1 - 4 3/4 / 7	5 16. 8% 13. 5%	2. 8%	2. 2%	1. 5%	0. 5%		12. 1%	5. 5%	4. 3%	3.9%	0. 5%
		10.070 10.070										
		6 0.5% 0.4%	0. 1%	0.0%	0. 1%	0. 1%	0.4%	0.4%	0. 2%	0.0%	0.1%	0.0%
		1 6. 1% 4. 6%	1. 4%	0. 5%	1. 1%	0. 3%	4. 3%	3.6%	2.1%	1. 9%	2. 1%	0.0%
	学校(校長)に予算	2 11. 6% 13. 7%	4.0%	1.8%	0.8%	0.6%	6.8%	12.4%	5.9%	5.0%	1.8%	0.4%
	や人事などの面で裁	3 8. 9% 10. 4%	3.1%	1.6%	0.8%	0.4%	5.6%	9. 2%	5.9%	2. 7%	1.5%	0.3%
	量を与え、現場の実 態に応じた独自の学	4 4. 2% 5. 7%	1. 3%	0.8%	0.3%	0. 1%	2. 7%	5. 0%	2. 3%	1.3%	0. 9%	0. 2%
	^{態に応した独自の字} 校づくりを進める	5 5. 1% 4. 3%	1.0%	0. 8%	0. 7%	0. 2%	3. 6%	4. 1%	1. 7%	1.1%	1.5%	0.1%
	大ラくりを進める	6 0.9% 0.6%	0. 5%	0. 1%	0. 1%	0. 1%	0. 4%	0.6%	0.5%	0. 4%	0. 2%	0.1%
		0.0/0 0.0/0										
		1 16. 8% 15. 4%	4. 7%	2. 6%	2. 1%	1. 1%	11. 1%	13. 1%	7. 2%	5.6%	4. 8%	0.8%
	教員一人ひとりが自 らの指導力を自覚	2 15. 9% 20. 9%	5. 1%	2. 1%	1. 4%	0.6%		18. 7%	8. 7%	6.0%	2. 2%	0.3%
	し、それぞれの能力	3 2. 7% 2. 5%	1. 2%	0. 7%	0.1%	0.1%	1. 7%	2. 6%	1.8%	0.6%	0.6%	0.1%
	に応じた向上に努め	4 0.9% 0.3%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.4%	0.4%	0.4%	0. 2%	0.1%	0.0%
	る	5 0.3% 0.1%	0. 1%	0.0%	0.1%	0.0%	0. 2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%
		6 0.2% 0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0. 2%	0.0%
		1 14. 4% 12. 3%	4. 3%	1. 9%	1. 9%	0. 7%		10. 1%	6.6%	4. 8%	3.0%	0.4%
諸		2 13. 7% 17. 1%	3.8%	1. 9%	0. 9%	0. 7%	8. 3%		7. 1%	4. 2%	2. 3%	0. 5%
課題	教員の仕事が均分	10.70								,		
超の	化・平準化できるよ	3 6. 4% 8. 3%	2. 4%	1. 1%	0. 6%	0. 2%	3.4%	7.4%	4. 1%	2. 3%	1.4%	0.3%
解	う、校内の組織や業 務内容を見直す	4 1.5% 1.3%	0. 5%	0. 3%	0. 2%	0.0%	0.6%	1.4%	0.4%	0.8%	0.6%	0.0%
決の	が四台で元旦り	5 0.6% 0.5%	0. 2%	0. 2%	0. 2%	0.0%	0. 5%	0. 2%	0. 2%	0. 2%	0. 6%	0.0%
方策		6 0. 2% 0. 1%	0.0%	0.1%	0.1%	0. 2%	0. 2%	0. 2%	0.0%	0.0%	0. 1%	0.1%
策と		1 27. 6% 25. 2%	6.5%	3.9%	2.8%	1. 2%	17.6%	22. 7%	11.6%	7.9%	6.4%	0.9%
学	授業の質の向上や問	2 7. 9% 12. 0%	4. 0%	1. 6%	0.8%	0.5%	4. 9%	10. 7%	5. 5%	4.1%	1. 3%	0.3%
校	題行動への対応など	3 1.0% 1.9%	0. 6%	0.0%	0. 1%	0.0%	0. 9%	1. 3%	1.1%	0. 2%	0. 2%	0.1%
のあ	には、個人の力だけ	4 0.1% 0.4%	0. 0%	0. 1%	0. 1%	0.0%	0. 2%	0. 2%	0. 2%	0. 1%	0.1%	0.0%
IJ	でなく学校全体でも	5 0.1% 0.0%	0.0%	0. 0%	0. 0%	0.0%	0. 1%	0. 0%	0. 0%	0. 1%	0.0%	0.0%
方	取り組む	0 /0 0. 0 /0		,,,			/ •	,,,		/•		
		0.070 0.070	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0. 1%	0.0%	0.0%	0.0%
		1 11. 8% 10. 5%	3. 1%	1. 5%	1. 9%	0.3%	8. 2%	8. 5%	5.3%	3.8%	2. 9%	0.4%
	地域との連携・協力	2 17. 4% 20. 9%	5. 6%	2. 7%	1. 2%	0.8%	10. 2%	18. 9%	9. 1%	6.3%	3.6%	0.5%
	を一層深め、地域の	3 5.6% 5.9%	2. 1%	1.0%	0.4%	0. 5%	3.8%	5. 7%	3.3%	1.6%	0.8%	0. 2%
	教育力を生かした学	4 1.3% 1.5%	0. 2%	0.2%	0.1%	0.1%	0.9%	1.3%	0.4%	0.4%	0.4%	0.0%
	校づくりを進める	5 0.5% 0.5%	0.0%	0.1%	0. 2%	0.0%	0.5%	0. 3%	0.1%	0. 2%	0. 2%	0.0%
		6 0.0% 0.1%	0. 1%	0.0%	0. 0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.0%
		1 6.3% 4.3%	1. 5%	1. 1%	1. 3%	0. 2%	4. 5%	4. 0%	2. 4%	1. 8%	1.8%	0. 2%
	NPOや企業などと		,,,							,,,	2. 5%	
	の連携・協力を進	10.070 10.070	4.0%	1. 9%	1. 2%	0.6%	8.3%	13. 9%	7. 1%	4. 3%	/•	0.5%
	め、県民の力を生か	3 11. 1% 14. 6%	4. 3%	1. 6%	0.8%	0. 7%	7. 2%	12. 4%	6. 5%	4. 3%	2. 2%	0.4%
	した学校づくりを准	4 2.5% 2.9%	0. 9%	0. 5%	0.0%	0.1%	1.8%	2. 2%	1. 2%	1. 3%	0. 5%	0.0%
	める	5 2.1% 1.0%	0. 2%	0.4%	0.3%	0. 2%	1.3%	1.3%	0.4%	0.5%	0. 7%	0.0%
		6 1.3% 1.1%	0.3%	0.1%	0.1%	0.1%	0.6%	1.0%	0. 7%	0.3%	0. 2%	0.1%
		1 4.7% 4.3%	1. 4%	1. 1%	1. 2%	0. 2%	4.0%		1.9%	1.6%	1.5%	0. 2%
	学校が児童・生徒の	2 9.6% 13.4%	3. 6%	1. 9%	1.4%	0. 5%		11.8%	5.9%	3.9%	2.4%	0.4%
	教育機能だけでな	3 11. 6% 13. 1%	4. 1%	1. 4%	0. 6%	0. 5%		11. 8%	7. 0%	3. 7%	1. 6%	0. 3%
	く、地域の教育の拠	4 5. 2% 4. 8%	1. 1%	0. 7%	0. 2%	0. 1%	3. 2%	4. 1%	1. 9%	2. 0%	0. 9%	0. 1%
	点としての役割も担						70	2. 6%				/ •
	う存在となる	0 /0 0 /0	0. 7%	0.4%	0. 5%	0.4%	3.0%		1.3%	1.0%	1. 3%	0. 2%
		6 1.0% 0.9%	0. 3%	0. 1%	0.0%	0. 1%	0. 6%	0. 8%	0. 4%	0. 3%	0. 2%	0.1%

※諸課題の解決の方策と学校のあり方/日々の業務で感じていること

表 II-9 「諸課題の解決の方策と学校のあり方」×「日々の業務で感じていること」③

審談的問や外部連携会議、見回りなどへの対応、数員問の仕事の分担や業務量に差がある て、学校を離れる回数が増えた 「1022334507% 1.0% 0.2% 0.7% 1.0% 0.3% 0.7% 0.2% 2.6% 0.7% 0.2% 0.0% 0.0% 0.0% 0.1% 0.1% 1.0% 0.3% 0.7% 1.0% 0.2% 2.6% 0.7% 1.4% 0.4% 0.2% 0.2% 2.6% 0.7% 1.0% 0.3% 0.7% 1.0% 0.8% 9.6% 8.8% 4.4% 3.6% 11.1% 0.9% 0.2% 0.2% 0.2% 2.6% 0.7% 0.2% 0.8% 9.6% 8.8% 4.3% 0.8% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.2% 0.2% 0.4% 0.2% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.3% 0.3% 0.3% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.0% 0.0% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.0% 0.0% 0.5% 0.5% 0.1% 0.0% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.3% 0.7% 0.2% 1.1% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.0% 0.0% 0.0% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.3% 0.7% 0.2% 1.1% 0.0% 0.4% 0.6% 0.1% 0.0% 0.5% 0.5% 0.1% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0									- 114 74						
で学校を離れる回数が増えた。					111 11 40	<u></u>						() ID 11 alle	7h = 1 - 4	4 184 7	
1								りなとへ	の対心	教貝間0	り仕事の	分担や業	務量に	きかある	
音学校が競い合って、これまで以上に特色ある教育活動・学校づくりを進める			e,	子仪	さを離れ	る凹剱刀	増えた								
音学校が競い合った、これまで以上に特色ある容が活動である。				1	2 70/	3	4 20/			2 60/	2 70/	3	4 00/	5	_
で、これまで以上に特色ある教育活動・学校づくりを進める 5 6.1% 8.0% 10.1% 3.5% 3.8% 0.8% 8.0% 10.1% 5.0% 0.2% 0.2% 0.2% 0.3% 0.3% 0.3% 0.3% 0.3% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.2% 0.2% 0.2% 0.0% 0.0% 0.3% 0.3% 0.2% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.6% 0.2% 0.2% 0.0% 0.0% 0.3% 0.3% 0.2% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.6% 0.2% 0.2% 0.0% 0.0% 0.3% 0.0% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2															, -
等色ある教育活動・学校づくりを進める															
学校つくりを進める 5 6 18 8 08 10 18 4 58 7 7 88 0 09 17 88 11 18 5 5 5 1 18 0 0 0 0 0 0 0 0 0					, -					/ •			/ •		
学校(校長)に干等 学校(校長)に下等 をした「独自の学 校づくりを進める 					, ,	, , ,	, ,							,,,	
学校(校長)に予算		学校づくりを進める	5 6	. 1%	8.0%	10. 1%	4. 5%	7. 8%	0.9%	17. 8%	11. 1%	5.0%	1.8%	1. 2%	0.4%
学校 校長 下学 で					0.3%	0. 2%	0.1%		0.1%	0.6%	0. 2%	0. 2%	0.0%	0.0%	0. 2%
や人事などの面で裁量を与え、現場の実施に応じた独自の学校づくりを進める 5.8% 9.7% 3.1% 3.5% 0.6% 6.0% 4.5% 1.5% 0.3% 0.3% 0.1% 0.1% 5.2% 1.1% 0.6% 6.0% 4.5% 1.5% 0.3% 0.1% 0.1% 5.2% 9.7% 3.1% 3.5% 0.6% 6.0% 4.5% 1.5% 0.3% 0.1% 0.1% 5.2% 0.2% 0.4% 0.6% 6.0% 4.5% 1.5% 0.3% 0.1% 0.1% 5.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.3% 0.7% 0.2% 1.1% 0.5% 0.5% 0.5% 0.1% 0.0% 0.2% 5.5% 9.9% 1.1% 0.5% 0.5% 0.5% 0.1% 0.0% 0.2% 5.5% 9.9% 1.1% 0.0% 0.5% 5.5% 9.9% 1.1% 0.0% 0.5% 5.5% 0.1% 0.0% 0.5% 5.5% 0.1% 0.0% 0.5% 5.5% 0.1% 0.0% 0.5% 5.5% 0.5% 0.5% 0.5% 0.5% 0.5			1 2	. 9%	3. 1%	3.0%	1. 2%	3.5%	0. 2%	8.4%	3.6%	1. 2%	0.6%	0.3%	0.0%
量を与え、現場の実態に応じた独自の学校づくりを進める 4 1.4% 2.8% 3.6% 2.4% 1.8% 0.6% 6.0% 3.2% 1.9% 0.4% 0.6% 6.0% 3.2% 1.9% 0.4% 0.6% 6.0% 3.2% 1.9% 0.4% 0.6% 6.0% 0.3% 6.0% 3.2% 1.9% 0.4% 0.6% 0.1% 0.1% 数員一人ひとりが自らの指導力を自覚し、それぞれの能力に応じた向上に努める 5 0.9% 1.7% 2.8% 0.9% 1.8% 22.4% 12.2% 4.7% 1.4% 1.4% 0.7% 2.4% 1.8% 0.9% 1.8% 22.4% 12.2% 4.7% 1.4% 1.4% 0.7% 6 0.1% 0.9% 1.7% 2.8% 0.9% 1.8% 22.4% 12.2% 4.7% 1.4% 0.5% 0.5% 0.5% 0.5% 0.5% 0.0% 0.0% 0.0			2 3	. 6%	7.6%	9.5%	5.3%	5.4%	1.0%	13.5%	12.2%	4.6%	1.0%	0.7%	0.5%
撤に応じた独自の学校づくりを進める 1.4% 2.8% 3.6% 2.4% 1.8% 0.0% 6.0% 4.5% 1.5% 0.3% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.1% 0.2% 0.4% 0.6% 0.3% 0.7% 0.2% 1.1% 0.5% 0.5% 0.1% 0.0% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.3% 0.7% 0.2% 1.1% 0.5% 0.5% 0.1% 0.0% 0.2% 0.2% 0.4% 0.6% 0.3% 0.7% 0.2% 1.1% 0.5% 0.5% 0.1% 0.0% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.2% 0.1% 0.0% 0.5%			3 2	. 3%	5.8%	9. 7%	3. 1%	3.5%	0. 7%	9. 7%	9. 7%	4. 5%	0.8%	0.3%	0.3%
			4 1	. 4%	2. 8%	3. 6%	2. 4%	1. 8%	0.6%	6.0%	4. 5%	1. 5%	0.3%	0.1%	0.1%
6 0.2% 0.4% 0.6% 0.3% 0.7% 0.2% 1.1% 0.5% 0.5% 0.1% 0.0% 0.2% 2.8% 2.2% 4.7% 1.4% 1.4% 0.7% 2.4% 1.2% 1.4% 1.2% 1.4% 0.7% 2.4% 1.2% 1.2% 4.4% 1.2% 1.5% 0			5 2	. 3%	2. 6%		1. 6%		0.3%	6. 0%	3. 2%	1. 9%		0.6%	0.1%
1 6.9% 8.3% 10.3% 5.5% 9.9% 1.8% 22.4% 12.2% 4.7% 1.4% 1.4% 0.7% 1.4% 1.4% 0.7% 1.4% 1.2% 1.5% 0.5% 0.5% 0.5% 0.1% 0.9% 1.1% 0.0% 2.9% 2.5% 1.4% 0.3% 0.1% 0.1% 0.0% 0.0% 0.5% 0.5% 0.5% 0.5% 0.5% 0.0% 0.1% 0.0% 0.0% 0.1% 0.0% 0.5% 0.5% 0.5% 0.0% 0.1% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.5% 0.5% 0.2% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.5% 0.2% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.5% 0.2% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.2% 0.0%		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	6 0	2%		0.6%	0.3%	0.7%	0.2%	1.1%	0.5%	0.5%	0.1%	0.0%	0.2%
教員一人ひとりが自じ、															
5の指導力を自覚し、それぞれの能力に応じた向上に努める		教員一人ひとりが自							/ •					::	
し、それぞれの能力に応じた向上に努める		らの指導力を自覚									, -				
Table C た に に た と に に から			_						, ,						
1			⊢–				,,,								,
1 6.5% 8.2% 9.3% 4.4% 6.5% 0.7% 24.4% 8.1% 2.1% 0.2% 0.4% 0.3% 0.4% 0.3% 0.4% 0.3% 0.4% 0.4% 0.5% 0.6% 0.4% 0.3% 0.4% 0.4% 0.5% 0.5% 0.9% 0.6% 0.4% 0.3% 0.0% 0.7% 4.8% 7.5% 4.9% 1.1% 0.3% 0.3% 0.3% 0.5% 0.5% 0.9% 0.6% 0.1% 0.6% 0.1% 0.8% 0.5% 0.1% 0.9% 0.5% 0.3% 0.0% 0.0% 0.1% 0.0%		ত		/-					/ •				/6		
請談															
放射の	諸			- '-			,•	,,,	, -				, -		/ •
0の 対 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大					, -					,,,			, .		
		171000													
5 0.2 m			⊢												
方 要学 技機の質の向上や問 関業の質の向上や問 関表の質の向上や問 関表の質の向上や問 取り組む		が四台で元旦り	⊢ Ŭ	- '-					/•					- '-	
接着の質の向上や問題行動への対応などには、個人の力だけでなく学校全体でも取り組む	方													0. 1%	0.3%
学校で設定の向にや問題行動への対応などには、個人の力だけでなく学校全体でも取り組む 2 2 2.6% 6.5% 8.8% 4.4% 3.9% 0.6% 10.7% 10.6% 3.9% 0.9% 0.4% 0.3% カカリ組む 3 0.7% 0.7% 1.1% 0.4% 0.5% 0.2% 1.6% 1.4% 0.6% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.4% 0.2% 1.6% 1.4% 0.6% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.4% 0.2% 0.2% 0.0% 0.0% 0.0% 0.4% 0.2% 0.2% 0.0%					<u>14. 9%</u>			13.0%	2. 2%	31. 9%	21.4%		2. 2%	1.6%	
では、個人の力だけでなく学校全体でも取り組む	学	FT (= F1	2 2	. 6%	6. 5%	8.8%	4.4%	3.9%	0.6%	10. 7%	10.6%	3.9%	0.9%	0.4%	0.3%
でなく学校全体でも 取り組む			3 0	. 7%	0. 7%	1.1%	0.4%	0.5%	0. 2%	1.6%	1.4%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%
方 地域との連携・協力を生かした学校づくりを進める 5 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0	あ		_	. 1%	0. 2%	0.3%	0.1%	0.1%	0.0%	0.4%	0. 2%	0. 2%	0.0%	0.0%	0.0%
地域との連携・協力 を一層深め、地域の教育力を生かした学校づくりを進める 1 0.4% 0.8% 0.8% 0.4% 0.8% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0		T- 11 60 ±.	5 0	. 0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域との連携・協力を一層深め、地域の教育力を生かした学校づくりを進める 2 4.8% 10.9% 15.5% 8.4% 7.8% 1.4% 20.0% 18.0% 7.5% 1.8% 1.0% 0.5% 0.2% 0.4% 7.1% 5.2% 2.1% 0.4% 0.3% 0.2% 0.4% 0.5% 0.4% 0.8% 0.4% 0.8% 0.4% 0.8% 0.1% 1.9% 1.0% 0.4% 0.1% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0	//		6 0	. 0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
地域との連携・協力を一層深め、地域の教育力を生かした学校づくりを進める 2 4.8% 10.9% 15.5% 8.4% 7.8% 1.4% 20.0% 18.0% 7.5% 1.8% 1.0% 0.5% 0.2% 0.4% 7.1% 5.2% 2.1% 0.4% 0.3% 0.2% 0.4% 0.5% 0.4% 0.8% 0.4% 0.8% 0.4% 0.8% 0.1% 1.9% 1.0% 0.4% 0.1% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0			1 5	. 3%	6. 5%	7. 8%	3. 3%	5. 2%	1.0%	14. 3%	8. 7%	4.1%	0.9%	0. 7%	0.5%
を一層深め、地域の教育力を生かした学校づくりを進める 3 1.9% 3.7% 4.6% 1.7% 3.0% 0.4% 7.1% 5.2% 2.1% 0.4% 0.3% 0.2% 枚づくりを進める 4 0.4% 0.8% 0.4% 0.8% 0.1% 1.9% 1.0% 0.4% 0.1% 0.0% 0.0% 6 0.0% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% <t< td=""><td></td><td>地域との連集・投力</td><td>2 4</td><td>8%</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1.4%</td><td>20.0%</td><td></td><td></td><td>1.8%</td><td>1.0%</td><td></td></t<>		地域との連集・投力	2 4	8%					1.4%	20.0%			1.8%	1.0%	
教育力を生かした学校づくりを進める 4 0.4% 0.8% 0.4% 0.8% 0.1% 1.9% 1.0% 0.4% 0.1% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0			H .		:-										
校づくりを進める 5 0.3% 0.3% 0.3% 0.1% 0.4% 0.0% 1.1% 0.3% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0						, , ,									
6 0.0% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.1% 0.0% 0.0															
1 2. 7% 2. 4% 3. 9% 1. 9% 3. 1% 0. 7% 8. 5% 3. 6% 1. 8% 0. 3% 0. 3% 0. 3%			⊢ –												
					, -						, -		, -		
NPOや企業などと 2 4.4% 8.5% 11.5% 6.1% 5.3% 0.9% 15.2% 13.3% 5.7% 1.2% 0.7% 0.4%		NPOや企業などと		, .			,,,		, •	/ 0					
0.5 th 4.7 th 1.2 th 0.5 th 11.5 th 0.5 th 0				/ -		, .						/ •	/*		
M - 国民の力を生か $ ^3 ^3 ^3 ^3 ^3 ^3 ^3 ^3 $			⊢						, -						
														/ •	
5 0.9% 1.0% 0.9% 0.3% 1.1% 0.1% 2.5% 0.9% 0.5% 0.0% 0.2% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0% 0.0		める	⊢ Ŭ												
6 0. 1% 0. 6% 0. 7% 0. 5% 0. 8% 0. 3% 1. 1% 1. 0% 0. 5% 0. 0% 0. 0% 0. 2%			_ ·												
1 2.4% 2.1% 2.9% 1.7% 3.1% 0.6% 7.5% 2.9% 1.5% 0.3% 0.3% 0.2%		一种技术主要													
学校が児童・生徒の 2 3.2% 7.0% 9.0% 4.6% 5.4% 1.0% 12.6% 11.2% 4.4% 1.0% 0.7% 0.5% 教育機能だけでな 2 3.2% 7.0% 4.5% 4.5% 4.5% 0.5% 12.4% 11.0% 5.1% 1.0% 0.7% 0.2%			⊢ ĕ												
/ thはの教育の知 3 3.3% /.3% 11.1% 4.5% 4.5% U.5% 12.4% 11.9% 5.1% 1.2% U.4% U.3%			— <u> </u>												
点としての役割も担 4 1.6% 3.0% 3.5% 2.1% 1.9% 0.2% 5.4% 4.7% 1.4% 0.3% 0.2% 0.1%			_ ·										/6		
う存在となる 5 2.0% 2.5% 1.8% 0.8% 2.1% 0.3% 5.5% 2.1% 1.1% 0.3% 0.3% 0.1%													0.3%	0.3%	0.1%
			6 0	. 2%	0.4%	0. 7%	0.3%	0.5%	0.3%	1.1%	0. 7%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%

※諸課題の解決の方策と学校のあり方/日々の業務で感じていること

表 II-10 「諸課題の解決の方策と学校のあり方」×「日々の業務で感じていること」④

	, and the same of	_			の業数では	10717		
			人問題の	ェーロッ 系での悩a	の業務で感			
				K C O I I I	, C C /3 ·	7L /C		
			1	2	3	4	5	6
		1	1.0%	0.6%	0.9%	0.4%	0.8%	0.0%
	各学校が競い合っ	2	1.5%	3. 1%	3.1%	1.9%	2. 3%	0. 2%
	て、これまで以上に	3	2. 8%	5.4%	8. 2%	3. 2%	4. 1%	0.1%
	特色ある教育活動・	4	2. 1%	4. 2%	5.8%	3.4%	5. 2%	0.1%
	学校づくりを進める	5	5.0%	8.0%	9.1%	4. 5%	10.5%	0.3%
		6	0.4%	0. 2%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%
		1	2. 2%	2. 9%	3.1%	1.6%	4. 3%	0.0%
	学校(校長)に予算	2	3. 7%	7. 5%	9.6%	4.8%	6.6%	0. 2%
	や人事などの面で裁 量を与え、現場の実	3	3. 5%	5. 9%	7. 7%	3. 2%	4. 7%	0. 2%
	態に応じた独自の学	4	1. 3%	2. 4%	3. 7%	2. 2%	2. 7%	0. 2%
	校づくりを進める	5	1.8%	2. 4%	3.0%	1.3%	3. 7%	0.1%
		6	0.3%	0. 3%	0.4%	0.4%	0.9%	0.0%
		1	6.4%	8. 5%	9.4%	5.6%	12.6%	0.3%
	教員一人ひとりが自	2	5. 1%	10.9%	14.9%	6. 7%	8.3%	0.3%
	らの指導力を自覚 し、それぞれの能力	3	1. 1%	1. 7%	2. 5%	0.8%	1. 2%	0.1%
	に応じた向上に努め	4	0.0%	0.4%	0. 2%	0.3%	0.5%	0.0%
	る	5	0.0%	0.1%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%
		6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0. 3%	0.0%
=±		1	7. 1%	7. 5%	8. 4%	3. 9%	8. 5%	0. 1%
諸課	教員の仕事が均分	2	3. 1%	9. 6%	11. 3%	5. 9%	7. 9%	0. 2%
題の	化・平準化できるよ	3	1. 9%	3. 5%	6. 6%	2. 7%	4. 0%	0. 3%
解	う、校内の組織や業 務内容を見直す	4	0. 3%	0. 6%	0. 7%	0.8%	1. 4%	0.0%
決の	伤内谷で兄直9	5	0. 3%	0. 2%	0. 2%	0. 1%	0.8%	0.0%
方		6	0.0%	0. 1%	0. 1%	0.0%	0. 3%	0. 1%
策と	塩素の質の力しは明	1	9. 3%	13. 3%	17. 7%	9.0%	17. 5%	0. 4%
学校	授業の質の向上や問 題行動への対応など	2	2. 5%	6. 9%	8. 8%	3. 8%	4. 5%	0. 2%
の	には、個人の力だけ	3	0.8%	1. 1%	0.8%	0. 3%	0.6%	0. 1%
あり	でなく学校全体でも	4	0. 2%	0. 1%	0. 1%	0. 3%	0. 1%	0.0%
方	取り組む	5	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0. 1%	0.0%
		6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		1	5. 0%	5. 7%	7. 0%	3. 3%	8.0%	0. 2%
	地域との連携・協力	2	4. 7%	10. 9%	14. 8%	7. 4%	10. 7%	0. 3%
	を一層深め、地域の 教育力を生かした学	3	2. 2%	3. 3%	4. 9%	2. 0%	2. 8%	0. 2%
	校づくりを進める	4	0. 5%	1. 1%	0.4%	0.6%	0. 7%	0.0%
	X - () C Z = 0	5	0. 3%	0. 4%	0. 1%	0. 2%	0. 4%	0.0%
		6	0.0%	0.0%	0. 1%	0.0%	0. 1%	0.0%
	NPOや企業などと	1	3.0%	2. 7%	3.6%	1. 8%	3. 6%	0. 1%
	の連携・協力を進	2	4. 7%	8.0%	10.3%	5. 5%	8.0%	0. 2%
	め、県民の力を生か	3	3. 7%	7. 6%	10. 2%	4. 2%	7. 3%	0. 2%
	した学校づくりを進	4	0. 7%	1. 4%	1. 9%	1. 3%	1. 7%	0. 1%
	める	6	0. 5%	1. 2%	0. 9%	0. 2%	1. 3%	0. 1%
			0.3%	0.6%	0.6%	0.4%	1.0%	0.1%
	学校が児童・生徒の	1	2. 4%	3.0%	2. 8%	1. 3%	3. 2%	0. 1%
	教育機能だけでな	3	4. 6%	7.0%	7. 9%	4. 3%	6. 4%	0. 2%
	く、地域の教育の拠	4	3. 2%	7.0%	10. 9% 3. 1%	3.8%	6. 3%	0. 2%
	点としての役割も担		1. 1%	2. 3%	76	2. 5%	3.0%	0. 1%
	う存在となる	5	1. 3%	1. 9%	2. 0%	1. 2%	3.0%	0. 1%
		σ	0. 2%	0. 2%	0. 7%	0. 4%	1. 0%	0.0%

※諸課題の解決の方策と学校のあり方/日々の業務で感じていること

1:そう思う、2:どちらかというとそう思う、3:どちらともいえない

4: どちらかというとそう思わない、5: そう思わない、6: わからない

Ⅱ-1-8 「学校への地域の望ましい関わり方」×「学校・家庭・地域での教育課題」

教職員に聞いた『学校への地域の望ましい関わり方』と『学校・家庭・地域での教育課題』の両回答の関係をみると、《「地域の方が学校関係者と情報交換などを行い、活動支援や安全確保などに取り組む」×「学校はいじめや不登校などに適切に対応し、解決に取り組んでいる(どちらかというとそう思う)」》が 38.2%、《「地域の方が学校関係者と情報交換などを行い、活動支援や安全確保などに取り組む」×「学校では確かな学力の定着が図られている(どちらかというとそう思う)」》が 36.0%、《「地域の方が学校関係者と情報交換などを行い、活動支援や安全確保などに取り組む」×「地域では児童・生徒の教育のために、家庭や学校との連携・協力が行われている(どちらかというとそう思う)」》が 34.9%であった。(表 Π -11~13 参照)

表 II-11 「学校への地域の望ましい関わり方」×「学校・家庭・地域での教育課題」①

						学校・	家庭・地	域での教育	T課題				
		学校では	確かな学力	の定着が	図られてい	る		学校では- いる	-人ひとり	に応じた値	固性を伸ば	す教育が行	力われて
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	学 地域の方が運動会や文化祭などの学 校行事に参加する	1.6%	7.8%	5. 0%	2. 0%	0.6%	0.1%	1.6%	5. 7%	5. 8%	3. 0%	1. 2%	0. 0%
関わ	地域の方が学校関係者と情報交換な どを行い、活動支援や安全確保などに取り組む		36.0%	21. 3%	8. 3%	2. 5%	0. 4%	5. 3%	26. 4%	26. 5%	12. 8%	3. 9%	0. 3%
方	プレック 地域の方が学校関係者と協働して、望直接学校運営に参画するま	0. 2%	1.8%	1.0%	0. 6%	0.3%	0.1%	0. 4%	1.3%	1.3%	0. 6%	0. 4%	0. 1%
	し、ハその他	0.1%	0. 5%	0. 4%	0. 3%	0. 1%	0. 0%	0. 1%	0.3%	0. 5%	0. 3%	0. 1%	0.0%

表 II-12 「学校への地域の望ましい関わり方」×「学校・家庭・地域での教育課題」②

						学校・	家庭・地	域での教育	「課題				
		学校はいし んでいる	じめや不登	校などにi	適切に対応	し、解決に	こ取り組	家庭ではし	しつけや教	育が十分に	こ行われて	いる	
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
± †	♥ 地域の方が運動会や文化祭などの学 交校行事に参加する	5. 2%	8. 7%	2. 3%	0. 6%	0. 2%	0.0%	0. 4%	2. 9%	5. 5%	4. 9%	3. 3%	0. 2%
^	地域の方が学校関係者と情報交換な どを行い、活動支援や安全確保など に取り組む		38. 2%	8. 3%	1. 9%	0. 7%	0. 6%	1. 1%	13. 6%	26. 3%	22. 7%	11. 3%	0. 3%
方	プ 力 地域の方が学校関係者と協働して、 超 直接学校運営に参画する ま	1.3%	1. 7%	0. 5%	0. 2%	0.3%	0.0%	0. 0%	0. 5%	1.0%	1.5%	0. 8%	0. 1%
1	、その他	0. 4%	0.6%	0. 2%	0.0%	0. 1%	0. 0%	0. 0%	0.3%	0. 4%	0. 4%	0. 3%	0.0%

表 II-13 「学校への地域の望ましい関わり方」×「学校・家庭・地域での教育課題」③

			学校	家庭・地	域での教育	育課題	
				の教育のオ	こめに、家	庭や学校。	との連
		携・協力が	が行われて	いる			
		1	2	3	4	5	6
学校		1. 7%	7. 2%	4. 5%	2. 3%	1. 2%	0. 2%
関わり	とを行い、活勁文振や女宝傩保なと		34. 9%	21. 0%	9. 0%	2. 0%	1.0%
り方宝ま	地域の方が学校関係者と協働して、直接学校運営に参画する	0. 4%	1.8%	0. 8%	0. 5%	0. 4%	0. 1%
l		0. 1%	0. 5%	0.4%	0. 3%	0. 1%	0.0%

※学校・家庭・地域での教育課題

Ⅱ-1-9 「学校への地域の望ましい関わり方」×「諸課題の解決の方策と学校のあり方」

教職員に聞いた『学校への地域の望ましい関わり方』と『諸課題の解決の方策と学校のあり方』の両回答の関係をみると、《「地域の方が学校関係者と情報交換などを行い、活動支援や安全確保などに取り組む」×「授業の質の向上や問題行動への対応などには、個人の力だけでなく学校全体でも取り組む(そう思う)」》が53.2%、《「地域の方が学校関係者と情報交換などを行い、活動支援や安全確保などに取り組む」×「地域との連携・協力を一層深め、地域の教育力を生かした学校づくりを進める(どちらかというとそう思う)」》が37.9%、《「地域の方が学校関係者と情報交換などを行い、活動支援や安全確保などに取り組む」×「教員一人ひとりが自らの指導力を自覚し、それぞれの能力に応じた向上に努める(どちらかというとそう思う)」》が35.4%であった。(表Ⅱ-14~17 参照)

表 II-14 「学校への地域の望ましい関わり方」×「諸課題の解決の方策と学校のあり方」①

						諸課題の	解決の方	策と学校の	りあり方				
		各学校が	競い合って	、これまで	で以上に特	色ある教育	育活動・	学校(校長	長)に予算	や人事など	ごの面で裁	量を与え、	現場の
		学校づく	丿を進める					実態に応し	じた独自の	学校づくり	丿を進める		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	地域の方が運動会や文化祭な どの学校行事に参加する	1.0%	2. 5%	3. 9%	3. 2%	6. 2%	0. 4%	2. 1%	5. 7%	4. 3%	2. 3%	2. 2%	0. 6%
٠.	地域の万か子校関係有と情報	2. 3%	8. 9%	18. 1%	16. 2%	29. 2%	0. 7%	10. 4%	25. 2%	19. 4%	9. 4%	9. 2%	1. 7%
しい関わ		0. 4%	0. 6%	1.0%	0.8%	1. 0%	0. 1%	1. 2%	1.1%	0. 9%	0. 6%	0. 2%	0.0%
ij	その他	0.0%	0. 1%	0. 4%	0. 2%	0. 6%	0. 0%	0. 3%	0.3%	0. 3%	0. 1%	0. 3%	0.0%

表 II-15 「学校への地域の望ましい関わり方」×「諸課題の解決の方策と学校のあり方」②

_				-	0.10 00		HHH	1/45 13	1 44 44 4	3 214 —	3 124		-
						諸課題の	の解決の方	策と学校の	うあり方				
		教員一人7	ひとりが自	らの指導ス	りを自覚し	、それぞれ	れの能力	教員の仕署		・平準化で	できるよう	、校内の約	11織や業
		に応じた「	句上に努め	る				務内容を見	見直す				
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	地域の方が運動会や文化祭な どの学校行事に参加する	6. 6%	8. 0%	1.5%	0.4%	0. 2%	0. 3%	6. 5%	7. 4%	2. 6%	0. 2%	0. 2%	0. 2%
•	地域の万か子校関係者と情報 交換などを行い、活動支援や 安全確保などに取り組む	33.0%	35. 4%	5. 3%	1.0%	0. 3%	0. 1%	26. 3%	28.5%	15. 3%	3. 5%	1. 1%	0. 4%
しい地関わの	地域の方が学校関係者と協働 して、直接学校運営に参画す	1. 8%	1.9%	0. 3%	0.0%	0. 1%	0. 0%	1.9%	1.5%	0. 4%	0. 1%	0. 1%	0. 0%
方	その他	0. 9%	0. 3%	0. 1%	0.0%	0. 0%	0. 0%	0. 5%	0. 3%	0. 2%	0. 0%	0. 2%	0. 1%

表 II-16 「学校への地域の望ましい関わり方」×「諸課題の解決の方策と学校のあり方」③

200	11 10 1 TK 10	2.地域の主なしい例1/1/2011 へ・間味趣の肝人の力及と手杖のの7/21 ⑤												
						諸課題0	の解決の方	策と学校の	うあり方					
		授業の質の けでなく				には、個ノ	人の力だ	地域との選 学校づく「			か、地域の	教育力を生	Eかした	
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
	地域の方が運動会や文化祭な どの学校行事に参加する	9. 9%	6. 1%	0. 9%	0. 2%	0. 0%	0.0%	4. 3%	8.4%	3. 4%	0.8%	0. 3%	0. 0%	
•	地域の万か学校関係者と情報 交換などを行い、活動支援や 安全確保などに取り組む	53. 2%	19. 4%	2. 3%	0.3%	0. 1%	0.0%	22. 4%	37. 9%	11. 2%	2. 3%	1. 1%	0. 3%	
しい関わ	地域の方が学校関係者と協働して、直接学校運営に参画す	2. 7%	0. 8%	0. 4%	0.0%	0. 0%	0. 0%	1.9%	1.6%	0. 3%	0. 1%	0. 0%	0. 0%	
方	その他	0. 9%	0. 2%	0. 1%	0. 1%	0. 0%	0. 0%	0. 4%	0. 6%	0. 1%	0. 2%	0. 0%	0. 0%	

表 II-17 「学校への地域の望ましい関わり方」×「諸課題の解決の方策と学校のあり方」④

_													
						諸課題0	解決の方	策と学校の	うあり方				
		NPOや1			協力を進め	、県民のス	りを生か	学校が児童				、地域の碁	教育の拠
		した学校で	づくりを進	める				点としての	の役割も担	う存在とな	よる		
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	地域の方が運動会や文化祭な どの学校行事に参加する	2. 2%	5. 7%	6. 5%	1.5%	0. 8%	0. 6%	2. 2%	5.6%	5. 5%	1.6%	1. 7%	0. 6%
学校への	地域の万か子校関係有と情報 売ぬかどを行い 活動支援や	11.0%	28. 3%	25. 2%	5. 3%	3. 1%	2. 4%	9. 0%	22. 8%	24. 5%	10. 1%	6. 9%	1. 9%
い地域の		1. 1%	2. 1%	0. 6%	0. 1%	0. 1%	0. 0%	1. 3%	1.5%	0. 7%	0. 3%	0. 3%	0. 0%
IJ	その他	0. 4%	0. 4%	0. 3%	0.1%	0. 2%	0. 0%	0. 2%	0. 2%	0. 3%	0. 1%	0. 4%	0. 0%

※諸課題の解決の方策と学校のあり方

- 1: そう思う、2: どちらかというとそう思う、3: どちらともいえない
- 4: どちらかというとそう思わない、5: そう思わない、6: わからない

Ⅱ-1-10 「支援を必要とする児童・生徒への対応」×「教員に必要な資質」

教職員に聞いた『支援を必要とする児童・生徒への対応』と『教員に必要な資質』の両回答の関係をみると、《「就学前に、保護者が学校選択について相談できる体制を充実させる」×「子どもをよく理解し、個々の教育的ニーズを踏まえて対応できる力」》が 34.8%、《「自立と社会参加を見据えた適切な指導・支援や就労支援の充実を図る」×「子どもをよく理解し、個々の教育的ニーズを踏まえて対応できる力」》が 29.9%、《「小・中・高等学校での子どもへの支援に、特別支援学校がもつ専門的な知識や機能を活用する」×「子どもをよく理解し、個々の教育的ニーズを踏まえて対応できる力」》が 27.2%であった。(表 II-18参照)

表 II-18 「支援を必要とする児童・生徒への対応」×「教員に必要な資質」

				教員に必	要な資質		
		同僚とチ応 でが地域 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		く理解し、 個々の教育	学習指導導 生徒指導課題 の対対応 る力	思育子がなをす指ったもびのザ実力にもびのが実力をでいるできるでのが実力をによう業ン的	よりよい授 業を対し で発業で を行う探究 カ
	就学前に、保護者が学校選択について相談できる体制を充実させる	26. 1%	11. 5%	34. 8%	13. 6%	13. 2%	11.9%
	地域の学校にある"通常の学級" で学ばせる	2. 0%	1. 5%	2. 1%	1.0%	0. 9%	0. 7%
+	地域の学校にある"特別支援学 級"で学ばせる	7. 9%	4. 2%	8.9%	4. 5%	4.0%	4. 4%
支援を必要	普段は地域の学校にある"通常の学級"で学ばせ、必要に応じて "特別支援学級や通級指導教室" で学ばせる	15. 5%	8. 3%	21. 4%	9. 1%	9. 5%	6. 5%
女とする児	県立高等学校内に設置されている "特別支援学校の分教室"で学ば せる	1. 9%	1.8%	2. 2%	1.6%	0.8%	0.9%
元童・生徒	"通常の学級"と"特別支援学級 や特別支援学校"の子ども同士の 交流を充実させる	13. 9%	6. 1%	19. 0%	7. 0%	9.0%	5.9%
	小・中・高等学校での子どもへの 支援に、特別支援学校がもつ専門 的な知識や機能を活用する	19. 7%	8. 2%	27. 2%	10. 3%	11. 7%	8. 2%
Jiù.	小・中・高等学校と特別支援学校 との間で、互いに移行・転学する ことを推進する	5. 3%	2. 4%	7. 0%	3. 3%	2. 8%	2.3%
	自立と社会参加を見据えた適切な 指導・支援や就労支援の充実を図 る	22. 5%	9. 6%	29. 9%	13. 4%	12. 3%	9. 4%
	その他	0. 7%	0. 8%	1.1%	0. 5%	0. 5%	0.4%

Ⅱ-1-1 1 「支援を必要とする児童・生徒への対応」×「諸課題の解決の方策と学校のあり方」

教職員に聞いた『支援を必要とする児童・生徒への対応』と『諸課題の解決の方策と学校のあり方』の両回答の関係をみると、《「就学前に、保護者が学校選択について相談できる体制を充実させる」×「授業の質の向上や問題行動への対応などには、個人の力だけでなく学校全体でも取り組む(そう思う)」》が 38.8%、《「自立と社会参加を見据えた適切な指導・支援や就労支援の充実を図る」×「授業の質の向上や問題行動への対応などには、個人の力だけでなく学校全体でも取り組む(そう思う)」》が 34.4%、《「小・中・高等学校での子どもへの支援に、特別支援学校がもつ専門的な知識や機能を活用する」×「授業の質の向上や問題行動への対応などには、個人の力だけでなく学校全体でも取り組む(そう思う)」》が 30.6%であった。(表 Π -19~22 参照)

表 II-19 「支援を必要とする児童・生徒への対応」×「諸課題の解決の方策と学校のあり方」①

_	諸課題の解決の方策と学校のあり方													
		各学校が 活動・学				に特色あ	る教育	学校(校 現場の実						
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	子投り、 4	ラと進め 5	6	
	就学前に、保護者が学校選択に ついて相談できる体制を充実さ せる	2. 2%	7. 1%		·		0. 7%	8. 3%			6. 8%			
	地域の学校にある "通常の学 級" で学ばせる	0. 2%	1. 0%	0. 7%	0. 9%	1. 4%	0.0%	0. 6%	1. 3%	1. 1%	0. 7%	0. 4%	0. 1%	
支		0. 9%	2. 3%	3. 8%	3.6%	6. 5%	0. 2%	2. 5%	5. 3%	4. 3%	2. 6%	2. 4%	0. 1%	
を必	普段は地域の学校にある"通常の学級"で学ばせ、必要に応じて"特別支援学級や通級指導教室"で学ばせる	1. 1%	4. 5%	8. 6%	7. 1%	13. 9%	0. 5%	5. 1%	12. 4%	8. 7%	4. 7%	3. 8%	1. 1%	
とする児	県立高等学校内に設置されている"特別支援学校の分教室"で	0. 1%	0.6%	1. 0%	1. 3%	1. 4%	0. 1%	0.6%	1. 8%	0. 9%	0. 5%	0. 7%	0.0%	
童・生	"通常の学級"と"特別支援学級や特別支援学校"の子ども同士の交流を充実させる	0. 9%	3. 9%	7. 3%	7. 9%	10.6%	0.3%	3. 7%	11. 3%	7. 5%	4. 1%	3. 8%	0. 5%	
徒への対	小・中・高等字校での子どもへの支援に、特別支援学校がもつ	1. 3%	4. 4%	11. 3%	9. 2%	16. 3%	0. 4%	6. 1%	15. 0%	10. 9%	5. 4%	4. 4%	1.0%	
応	小・中・高等学校と特別支援学校との間で、互いに移行・転学することを推進する	0. 9%	2. 3%	2. 6%	1. 4%	4. 1%	0. 2%	2. 2%	4. 4%	2. 1%	1. 0%	1. 6%	0. 2%	
	自立と社会参加を見据えた適切 な指導・支援や就労支援の充実 を図る	1. 5%	5. 6%	11. 4%	11. 3%	19. 0%	0. 5%	7. 1%	15. 5%	12. 9%	6. 5%	6. 1%	1. 1%	
	その他	0.0%	0. 1%	0.4%	0. 6%	0. 9%	0.0%	0.3%	0. 6%	0. 3%	0.3%	0. 4%	0.0%	

※諸課題の解決の方策と学校のあり方

表 II-20 「支援を必要とする児童・生徒への対応」×「諸課題の解決の方策と学校のあり方」②

						諸課題の	解決の方	策と学校	のあり方				
		教員一人 の能力に				覚し、そ		教員の仕 織や業務			化できる	よう、校	内の組
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	就学前に、保護者が学校選択に ついて相談できる体制を充実さ せる	24. 6%	26.5%	3. 8%	0. 9%	0. 2%	0. 2%	20. 4%	21. 7%	10. 9%	2. 0%	1.0%	0. 3%
	地域の学校にある"通常の学級"で学ばせる	1.5%	2.0%	0.6%	0. 1%	0.0%	0.0%	1.3%	1. 8%	0. 7%	0. 3%	0.0%	0.1%
支	地域の学校にある"特別支援学級"で学ばせる	6. 7%	8.4%	1. 6%	0. 4%	0. 1%	0.0%	7. 1%	5. 8%	3. 5%	0. 6%	0. 2%	0.0%
を		15. 9%	16.6%	2. 3%	0. 3%	0. 3%	0. 2%	12. 3%	13. 8%	7. 3%	1. 6%	0.5%	0. 2%
とする児	県立高等学校内に設置されている "特別支援学校の分教室"で 学ばせる	1.5%	2. 2%	0. 7%	0. 1%	0. 0%	0.0%	1. 6%	2. 0%	0. 8%	0. 3%	0.0%	0.0%
童・生	"通常の学級"と"特別支援学 級や特別支援学校"の子ども同 士の交流を充実させる	13.0%	15.0%	2. 1%	0. 4%	0. 2%	0.0%	11.4%	13. 1%	4. 7%	0. 9%	0.4%	0. 2%
徒への対	小・中・高等学校での子どもへ の支援に、特別支援学校がもつ 専門的な知識や機能を活用する	18. 9%	20. 2%	2. 7%	0. 7%	0. 2%	0. 1%	14. 2%	17. 3%	8. 5%	1. 9%	0.8%	0. 2%
応	小・中・高等学校と特別支援学校との間で、互いに移行・転学することを推進する	4. 8%	5. 4%	0.8%	0. 1%	0. 1%	0. 1%	4. 6%	4. 0%	2. 0%	0. 4%	0.3%	0. 2%
	自立と社会参加を見据えた適切 な指導・支援や就労支援の充実 を図る	22. 6%	22. 3%	3.0%	0. 7%	0. 2%	0. 2%	17.5%	18. 3%	9. 8%	2. 1%	1.0%	0.4%
	その他	1.3%	0.4%	0. 3%	0. 0%	0. 0%	0.0%	0. 7%	0. 6%	0. 5%	0. 1%	0.1%	0.0%

表 II-21 「支援を必要とする児童・生徒への対応」×「諸課題の解決の方策と学校のあり方」③

24			,, <u>,,,</u>	_ K	.07 //]	.0.7	ими	THE VAL	31.00	/3/// -	. , ,,,	7 65 7 7	77. 9
						諸課題の	解決の方	策と学校	のあり方				
		授業の質					、個人	地域との				域の教育	力を生
		の力だけ	でなく学	校全体で	も取り組	む		かした学	校づくり	を進める			
_		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	就学前に、保護者が学校選択に ついて相談できる体制を充実さ せる	38.8%	15. 0%	1. 9%	0. 4%	0. 0%	0.1%	16. 3%	28. 4%	8. 7%	1. 9%	0.5%	0. 2%
	地域の学校にある"通常の学 級"で学ばせる	2. 2%	1.4%	0. 5%	0.0%	0. 0%	0.0%	1. 4%	1. 9%	0. 7%	0. 0%	0. 1%	0.0%
支	地域の学校にある"特別支援学 級"で学ばせる	10.4%	5.3%	1. 3%	0.1%	0.0%	0.0%	4. 6%	7. 7%	3.6%	0. 9%	0.4%	0.0%
	普段は地域の学校にある"通常の学級"で学ばせ、必要に応じて"特別支援学級や通級指導教室"で学ばせる	25. 3%	9.0%	1. 0%	0. 2%	0. 0%	0. 1%	11. 1%	18. 2%	4. 6%	1. 3%	0. 3%	0.1%
とする児	県立高等学校内に設置されている "特別支援学校の分教室"で 学ばせる	2.3%	1.8%	0.4%	0.0%	0. 0%	0.0%	0. 9%	2. 1%	1. 2%	0. 2%	0.1%	0.0%
童・生	"通常の学級"と"特別支援学級や特別支援学校"の子ども同士の交流を充実させる	22. 2%	7. 6%	0. 6%	0. 2%	0. 0%	0.0%	10.3%	15. 9%	3. 6%	0. 6%	0. 3%	0. 0%
徒への対	小・中・高等学校での子どもへ の支援に、特別支援学校がもつ 専門的な知識や機能を活用する	30.6%	11.3%	0.8%	0. 1%	0. 0%	0.0%	14. 4%	21. 6%	5. 2%	1. 2%	0. 3%	0. 1%
応	小・中・高等学校と特別支援学校との間で、互いに移行・転学することを推進する	7. 9%	3. 1%	0.4%	0. 1%	0. 0%	0.0%	3. 6%	5. 4%	1. 6%	0. 7%	0. 3%	0. 0%
	自立と社会参加を見据えた適切 な指導・支援や就労支援の充実 を図る	34. 4%	12. 9%	1. 4%	0. 3%	0. 1%	0. 1%	14. 8%	25. 2%	6. 4%	1. 8%	0.8%	0. 2%
	その他	1. 7%	0.1%	0. 2%	0.0%	0. 0%	0.0%	0. 6%	0. 9%	0. 4%	0. 1%	0.0%	0. 0%

※諸課題の解決の方策と学校のあり方

表 II-22 「支援を必要とする児童・生徒への対応」×「諸課題の解決の方策と学校のあり方」④

						諸課題の	解決の方	策と学校	のあり方				
				との連携 くりを進		進め、県	民の力	学校が児 育の拠点					域の教
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	就学前に、保護者が学校選択に ついて相談できる体制を充実さ せる	8. 2%	21. 1%	18.8%	4. 0%	2. 3%	1.8%	7. 1%	17. 7%	17. 9%	6. 6%	5. 1%	1.8%
	地域の学校にある"通常の学 級"で学ばせる	0.6%	1. 3%	1. 7%	0. 2%	0. 3%	0. 1%	0.4%	1. 5%	1. 4%	0. 5%	0.4%	0. 1%
支	地域の学校にある"特別支援学級"で学ばせる	2.4%	5.4%	6. 2%	1. 6%	1. 1%	0.4%	2. 0%	4. 6%	5. 9%	2. 5%	2. 1%	0. 2%
を必	普段は地域の学校にある"通常の学級"で学ばせ、必要に応じて"特別支援学級や通級指導教室"で学ばせる	4. 5%	15. 1%	11.0%	2. 6%	1. 4%	1. 1%	4. 5%	11. 9%	11. 0%	4. 6%	2. 7%	0.8%
とする児	県立高等学校内に設置されている "特別支援学校の分教室"で 学ばせる	0. 5%	1.3%	1. 8%	0. 7%	0. 2%	0.0%	0. 5%	1. 6%	1. 3%	0. 5%	0. 7%	0. 0%
童・生	"通常の学級"と"特別支援学級や特別支援学校"の子ども同士の交流を充実させる	4. 7%	11.8%	11.0%	1. 8%	0.8%	0. 7%	4. 2%	10.8%	9. 7%	3. 4%	2. 2%	0. 5%
徒への対	小・中・高等学校での子どもへ の支援に、特別支援学校がもつ 専門的な知識や機能を活用する	7. 5%	16.6%	13. 7%	2. 7%	1. 1%	1.4%	6. 3%	13. 8%	12. 6%	5. 7%	3.4%	1. 2%
応	小・中・高等学校と特別支援学校との間で、互いに移行・転学することを推進する	2. 2%	4. 6%	3. 1%	1. 0%	0. 3%	0.3%	2. 1%	4. 1%	3. 0%	1. 2%	0.9%	0. 2%
	自立と社会参加を見据えた適切 な指導・支援や就労支援の充実 を図る	7.5%	19.4%	15. 5%	3. 2%	1. 7%	1. 9%	6. 7%	14. 3%	15. 4%	6. 2%	5. 3%	1.3%
	その他	0. 2%	0. 9%	0. 6%	0.0%	0. 3%	0.0%	0. 3%	0. 6%	0. 7%	0. 2%	0. 2%	0. 0%

※諸課題の解決の方策と学校のあり方

Ⅱ-1-12 「『いのちの授業』へ期待するもの」×「教育現場での児童・生徒の課題」

教職員に聞いた『「いのちの授業」へ期待するもの』と『教育現場での児童・生徒の課題』の両回答の関係をみると、《「他者への思いやりや他者との関わりの大切さに気づくこと」 × 「やさしさや思いやりがある(どちらかというとそう思う)」》が 42.1%、《「他者への思いやりや他者との関わりの大切さに気づくこと」 × 「社会のルールやマナーを守っている(どちらかというとそう思う)」》が 38.5%、《「他者への思いやりや他者との関わりの大切さに気づくこと」 × 「明るく元気である(そう思う)」》が 38.1%であった。(表 Π -23~30 参照)

表 II-23 「『いのちの授業』へ期待するもの」×「教育現場での児童・生徒の課題」①

-14	11 20 1 00 00 500		741	13 /	<i>y</i> 0 • <i>y</i>	_	37 13	20-80			_ /		•
						教育項	見場での児	童・生徒の)課題				
		明るく元気	īである					自分らしる	さをもって	いる			
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	自己の大切さを感じること	32. 6%	27. 3%	4. 4%	1.0%	0.3%	0.0%	12. 3%	26. 7%	19.0%	6. 4%	1. 2%	0.1%
_	他者への思いやりや他者との関わり の大切さに気づくこと	38. 1%	33. 2%	6. 3%	1. 1%	0. 7%	0. 1%	14. 1%	32. 7%	21. 7%	9. 0%	1. 7%	0.1%
いのち	社会と関わることの大切さに気づくこと	4. 4%	4. 7%	1. 2%	0.1%	0. 2%	0.0%	1. 9%	3. 7%	3. 1%	1.6%	0. 3%	0.0%
の授業」	自然の豊かさや環境保全の大切さを 感じること	2. 2%	2. 1%	0. 5%	0.1%	0.0%	0.0%	1.0%	2. 0%	1.4%	0.4%	0. 2%	0.0%
一へ期待	生命や生物の尊さを感じること	12. 7%	10. 6%	2. 5%	0.3%	0.3%	0.0%	4. 8%	10. 3%	7.6%	3. 1%	0. 5%	0.1%
けるも	人類の文化や歴史を理解し、継承し ようとすること	1.0%	1. 3%	0. 5%	0.0%	0.0%	0. 1%	0. 5%	1. 0%	1.0%	0. 3%	0.1%	0.0%
O	災害や事故から、いのちを守ること	2. 2%	2. 2%	0. 8%	0.0%	0.0%	0. 0%	0. 9%	2. 1%	1.8%	0. 4%	0.1%	0.0%
	その他	0. 3%	0. 3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0. 1%	0. 3%	0. 1%	0. 0%	0.0%	0.0%

表 II-24 「『いのちの授業』へ期待するもの」×「教育現場での児童・生徒の課題」②

						教育項	見場での児	童・生徒の)課題				
		やさしさも	や思いやり	がある				何事にも前	前向きに取	り組む			
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	自己の大切さを感じること	12. 1%	35. 7%	13. 8%	3.3%	0. 6%	0.1%	7. 6%	27. 9%	19.0%	8. 5%	2. 6%	0.0%
_	他者への思いやりや他者との関わり の大切さに気づくこと	14. 3%	42. 1%	16. 5%	5. 3%	1. 2%	0.1%	8. 7%	32. 5%	23. 4%	11. 2%	3. 7%	0.0%
いのち	社会と関わることの大切さに気づくこと	1. 9%	4. 9%	2. 3%	1.0%	0. 4%	0.1%	1. 1%	3. 8%	3. 1%	2. 0%	0. 5%	0.0%
の授業」	自然の豊かさや環境保全の大切さを感じること	0. 7%	2. 3%	1. 4%	0.5%	0. 1%	0.0%	0.4%	1. 8%	1.8%	0. 7%	0. 4%	0.0%
」へ期待	生命や生物の尊さを感じること	4. 6%	13. 0%	6. 4%	1. 6%	0. 8%	0. 1%	2. 4%	10. 1%	8. 2%	4. 0%	1. 6%	0.0%
するも	人類の文化や歴史を理解し、継承し ようとすること	0. 5%	1. 0%	1. 0%	0.4%	0.0%	0.0%	0. 3%	0. 8%	1. 1%	0. 5%	0. 2%	0.0%
Ø	災害や事故から、いのちを守ること	0. 7%	3. 0%	1. 2%	0.3%	0.0%	0.0%	0. 3%	2. 1%	1.6%	0. 8%	0. 3%	0.0%
	その他	0. 2%	0. 4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0. 2%	0. 1%	0.1%	0. 2%	0.0%	0.0%

※教育現場での児童・生徒の課題

表 II-25 「『いのちの授業』へ期待するもの」×「教育現場での児童・生徒の課題」③

						教育理	見場での児	童・生徒の)課題				
		自分の感情	青をうまく	コントロ-	-ルできな	い		ねばり強さ	きがある				
_		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
	自己の大切さを感じること	7. 3%	18. 8%	17. 8%	13. 7%	7. 7%	0.0%	2. 3%	11.3%	21.5%	20. 3%	9.6%	0.3%
_	他者への思いやりや他者との関わり の大切さに気づくこと	8. 9%	22. 6%	21. 0%	15. 9%	10. 2%	0.1%	2. 3%	12. 6%	26. 5%	25. 1%	12. 1%	0.3%
いのち	社会と関わることの大切さに気づくこと	1. 1%	3. 1%	2. 7%	2. 1%	1. 4%	0.0%	0. 3%	1.6%	3.8%	3.0%	1. 8%	0.0%
の授業」	自然の豊かさや環境保全の大切さを感じること	0. 9%	1. 2%	1. 4%	0.9%	0. 6%	0.0%	0. 2%	0. 4%	1.9%	1. 6%	0.8%	0.0%
一へ期待	生命や生物の尊さを感じること	3.0%	8. 4%	6. 3%	5. 7%	2. 8%	0.1%	1.0%	3. 5%	9. 1%	8. 6%	4. 0%	0. 2%
するも	人類の文化や歴史を理解し、継承し ようとすること	0. 4%	1.1%	0. 8%	0.5%	0. 2%	0.0%	0. 2%	0. 5%	0. 7%	0. 8%	0. 7%	0.0%
D	災害や事故から、いのちを守ること	0. 7%	1.5%	1. 3%	1.1%	0. 7%	0.0%	0. 2%	0. 8%	1.5%	1. 7%	1. 1%	0.0%
	その他	0.0%	0. 1%	0. 1%	0.1%	0. 1%	0.0%	0. 1%	0. 1%	0.0%	0. 2%	0. 1%	0.0%

表 II-26 「『いのちの授業』へ期待するもの」×「教育現場での児童・生徒の課題」④

2	11 20		. 141	י ל ניו	J (J	. 27 🗀	2020	C 47 76				•	
						教育现	見場での児	童・生徒の)課題					
		自分の気持	きちを相手	にうまくん	云えられる			体力の低下が目立つ						
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
	自己の大切さを感じること	1. 2%	9.6%	22. 4%	22. 8%	9.0%	0. 2%	10.0%	18. 3%	20. 2%	9. 9%	5. 7%	1.5%	
_	他者への思いやりや他者との関わり の大切さに気づくこと	1.5%	11.8%	26. 0%	28. 1%	11.3%	0. 2%	11. 7%	23. 2%	24. 0%	11. 1%	7. 4%	1.9%	
いのち	社会と関わることの大切さに気づくこと	0. 2%	1.5%	3. 7%	3.4%	1. 7%	0.0%	1. 7%	3. 6%	2. 7%	1. 4%	1.0%	0. 2%	
の授業」	自然の豊かさや環境保全の大切さを 感じること	0.0%	0. 8%	1. 6%	1.8%	0. 7%	0.0%	0. 7%	1. 2%	2.0%	0. 5%	0. 4%	0.1%	
一へ期待	生命や生物の尊さを感じること	0. 6%	3. 8%	8. 7%	9.4%	3.8%	0.0%	3.9%	7. 9%	7. 9%	3.8%	2. 4%	0.6%	
するも	人類の文化や歴史を理解し、継承し ようとすること	0.3%	0. 4%	0. 9%	1.0%	0.3%	0.0%	0. 9%	0. 8%	0.6%	0. 4%	0. 2%	0.0%	
O	災害や事故から、いのちを守ること	0.1%	0. 9%	1. 5%	1.9%	0. 9%	0. 0%	0.8%	1. 6%	1.4%	0.8%	0. 6%	0.0%	
	その他	0.0%	0.0%	0. 3%	0.1%	0.0%	0.0%	0. 2%	0. 1%	0. 1%	0.1%	0.0%	0.0%	

表 II-27 「『いのちの授業』へ期待するもの」×「教育現場での児童・生徒の課題」⑤

24	11 27 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		. 741	13 2 6	y 0 •>		. 1V L	-20-20	~ ~ ~ ~ ~ ~		_ /			
						教育理	見場での児	童・生徒の)課題					
		自分一人で	『選択や判	断をする	カがある			社会に役立とうとする心や公共心がある						
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
	自己の大切さを感じること	0. 9%	7. 9%	20. 2%	25. 1%	11. 2%	0.1%	3. 7%	19. 4%	22. 1%	13. 6%	5. 7%	1.0%	
_	他者への思いやりや他者との関わり の大切さに気づくこと	1.1%	10. 3%	24. 1%	29. 7%	13. 9%	0. 1%	3. 3%	24. 2%	26. 4%	17. 1%	6. 8%	1. 3%	
いのち	社会と関わることの大切さに気づくこと	0. 2%	1. 7%	2. 9%	3.6%	2. 1%	0.1%	0. 7%	3. 4%	2. 7%	2. 8%	0.8%	0.1%	
の授業」	自然の豊かさや環境保全の大切さを感じること	0.0%	0. 7%	1. 7%	1.7%	0.8%	0.0%	0. 1%	1. 7%	1. 7%	0. 7%	0. 7%	0.0%	
」へ期待	生命や生物の尊さを感じること	0. 6%	2. 5%	8. 4%	9. 7%	5. 0%	0. 2%	1. 3%	7. 3%	8.6%	6. 2%	2. 3%	0. 5%	
するも	人類の文化や歴史を理解し、継承し ようとすること	0.1%	0. 3%	0. 9%	1. 1%	0. 5%	0. 0%	0. 3%	0. 9%	0.8%	0. 5%	0. 2%	0.1%	
O	災害や事故から、いのちを守ること	0.1%	0. 6%	1. 2%	2. 1%	1.4%	0. 0%	0. 2%	1. 6%	1.5%	1.5%	0. 5%	0.0%	
	その他	0.0%	0. 1%	0. 2%	0.1%	0. 1%	0. 0%	0.0%	0. 1%	0.1%	0. 1%	0. 1%	0.0%	

※教育現場での児童・生徒の課題

表 II-28 「『いのちの授業』へ期待するもの」×「教育現場での児童・生徒の課題」⑥

		教育現場での児童・生徒の課題												
		社会のル-	-ルやマナ	ーを守って	ている			食事や睡眠など生活が規則正しい						
	1	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
	自己の大切さを感じること	6. 5%	32. 0%	16. 6%	7. 7%	2. 5%	0.0%	3.9%	22. 2%	19.0%	12. 9%	6. 9%	0. 5%	
_	他者への思いやりや他者との関わり の大切さに気づくこと	6. 8%	38. 5%	20. 6%	9. 7%	3. 4%	0. 1%	4. 4%	26. 8%	23. 4%	15. 3%	8. 6%	0. 5%	
いのち	社会と関わることの大切さに気づくこと	0. 7%	5. 3%	2. 6%	1.5%	0. 4%	0.0%	0. 6%	3. 3%	2. 9%	2. 4%	1.0%	0. 2%	
の授業」	自然の豊かさや環境保全の大切さを感じること	0. 2%	2. 3%	1. 3%	0.8%	0. 3%	0.0%	0. 2%	1. 7%	1.5%	0. 9%	0.6%	0.0%	
一へ期待	生命や生物の尊さを感じること	2. 1%	11.5%	7. 8%	3.4%	1. 3%	0. 1%	1. 2%	8. 5%	7. 3%	6. 5%	2. 7%	0.1%	
するも	人類の文化や歴史を理解し、継承し ようとすること	0. 3%	1. 2%	0. 7%	0.5%	0. 3%	0.0%	0. 4%	0.8%	0.5%	0. 8%	0. 4%	0.1%	
O	災害や事故から、いのちを守ること	0. 4%	2. 5%	1. 3%	0. 7%	0. 4%	0.0%	0. 3%	1.6%	1.3%	1. 1%	0. 8%	0.1%	
	その他	0.0%	0. 2%	0. 2%	0.1%	0. 1%	0.0%	0.1%	0. 1%	0. 2%	0.0%	0. 2%	0.0%	

表 II-29 「『いのちの授業』へ期待するもの」×「教育現場での児童・生徒の課題」⑦

1	11 20 1 0 0 0 0 0		. 141	13 / 6	ייט ע	_ ^	. 37 🗀	י נפרטכי	C 47 76				· ·	
						教育现	見場での児	」童・生徒σ)課題					
		自分のこと	:以外に関	心がもてた	はい			人間関係を築くのが苦手である						
_		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
	自己の大切さを感じること	2. 7%	12. 7%	20. 5%	18.6%	10.5%	0. 5%	6. 5%	22. 8%	17. 9%	13.0%	5. 2%	0. 1%	
_	他者への思いやりや他者との関わり の大切さに気づくこと	3. 3%	16. 3%	24. 6%	21. 7%	12. 7%	0. 6%	8. 2%	27. 7%	21.6%	15. 4%	6. 0%	0.1%	
いのち	社会と関わることの大切さに気づくこと	0. 5%	2. 0%	3. 4%	2.5%	2. 0%	0.1%	1. 1%	3. 4%	3.0%	2. 2%	0. 9%	0.0%	
の授業」	自然の豊かさや環境保全の大切さを 感じること	0. 4%	1. 2%	1. 6%	1.1%	0. 6%	0.0%	0. 6%	1. 9%	1.4%	1.0%	0. 1%	0.0%	
」へ期待	生命や生物の尊さを感じること	1.0%	5. 5%	8. 5%	6.9%	4. 0%	0. 4%	3. 2%	9. 1%	7. 3%	4. 4%	2. 0%	0.1%	
するも	人類の文化や歴史を理解し、継承し ようとすること	0.3%	0. 6%	1. 0%	0.7%	0. 3%	0.0%	0. 5%	0. 6%	1.1%	0. 4%	0. 2%	0.0%	
ō	災害や事故から、いのちを守ること	0. 3%	1.0%	1. 6%	1. 3%	1. 0%	0. 0%	0.8%	1. 9%	1.3%	0. 9%	0. 4%	0.0%	
	その他	0.0%	0. 2%	0. 1%	0.1%	0. 1%	0.0%	0.1%	0. 1%	0. 2%	0. 1%	0.1%	0.0%	

表 II-30 「『いのちの授業』へ期待するもの」×「教育現場での児童・生徒の課題」⑧

24			. 741	14 2 6	y 0 • y		- 1V L	-20-50	C 42 76		_ /_ /			
						教育基		童・生徒の						
		学習する態	度が身に	ついている	3			授業の内容を概ね理解している						
		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
	自己の大切さを感じること	5. 0%	23. 8%	17. 7%	13.0%			3. 5%		22. 7%	·	2. 6%	0. 4%	
	他者への思いやりや他者との関わり の大切さに気づくこと	5. 3%	27. 6%	21. 4%	16. 7%	8. 1%	0.1%	3.9%	32. 5%	28.0%	10.6%	3. 9%	0. 3%	
いのち	社会と関わることの大切さに気づくこと	0. 7%	2. 9%	2. 8%	2. 7%	1.3%	0. 1%	0. 7%	3. 5%	3.5%	1. 9%	0. 8%	0. 2%	
の授業」	自然の豊かさや環境保全の大切さを感じること	0. 2%	1. 5%	1. 4%	1. 4%	0. 6%	0.0%	0.0%	1. 6%	1. 8%	1. 1%	0. 4%	0.0%	
」へ期待	生命や生物の尊さを感じること	1. 2%	8. 4%	7. 6%	5. 9%	3. 1%	0. 1%	1. 2%	10. 2%	9.0%	4. 0%	1. 7%	0. 2%	
するも	人類の文化や歴史を理解し、継承し ようとすること	0. 4%	0. 8%	0. 7%	0. 7%	0. 4%	0.0%	0.3%	0. 8%	1. 3%	0. 3%	0. 2%	0.0%	
Ø	災害や事故から、いのちを守ること	0. 2%	1. 6%	1. 2%	1. 3%	0. 9%	0.0%	0. 2%	2. 0%	1. 9%	0. 9%	0. 2%	0.0%	
	その他	0.1%	0. 2%	0. 1%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0. 3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	

※教育現場での児童・生徒の課題